

令和元年度大船渡新春四大マラソン大会開催見送りについて

過日開催されました大船渡新春四大マラソン大会実行委員会において、下記のとおり、今年度の大船渡新春四大マラソン大会の開催を見送ることが決定されましたので、お知らせします。

記

1 大船渡新春四大マラソン大会について

岩手県の陸上シーズンの幕開けを告げる大会として、例年、成人の日に開催される「大船渡新春四大マラソン大会」は、間もなく70回目の開催を迎える歴史と伝統ある大会です。盛町と大船渡町にまたがる市内公認マラソンコースにおいて、「10 マイルロードレース」「10 キロロードレース」「県南地区駅伝」「県南地区中学校対抗駅伝」の4つの大会が同日開催され、約2,000名の選手・関係者が当市を訪れる一大スポーツイベントです。

2 大船渡新春四大マラソン大会を取り巻く現状

本大会は市民体育館周辺を発着とする市内公認マラソンコースで実施していますが、今後、コース上において2件の大規模な道路工事が予定されています。いずれも本年8月頃から着工し、約1年間の工期が見込まれているため、工事が始まるとマラソンコースとして使用することが困難な見通しです。

3 今年度における大船渡新春四大マラソン大会の対応について

大船渡新春四大マラソン大会実行委員会では、①工事区間を避けて、新たにマラソンコースを設定することは現実的には不可能であること、②コース上で、駅伝大会における中継所設置のために十分なスペース、場所が見当たらないこと、③「四大マラソン大会」である以上、ロードレースと駅伝の全ての大会が開催されることが必要、などといった理由から、今年度の大船渡新春四大マラソン大会の開催を見送ることとしました。

4 来年度以降の対応

今年度は、道路工事の影響によりマラソンコースが設定できないためのやむを得ない措置であり、工事の完了が見込まれる来年度については、従来どおり市内公認マラソンコースにおいて大会を再開する予定です。

5 その他

前回大会参加者、県内中学校・高校に対しては、大会の開催を見送る旨を文書で通知します。また、市広報、市公式SNS等でも周知する予定です。

※令和元年9月1日（日）に開催される「佐々木七恵氏顕彰第30回大船渡ポートサイドマラソン大会」は、上記道路工事の影響から従来の公認マラソンコースを使用せず、新たに設定した非公認のマラソンコースでレースを実施することとしています。

